

福島復興心理・教育臨床センター 主催

Free Clinical-Educational Center for Fukushima Reconstruction

コミュニティ・カレッジ リレー講演 第5回

郡山の放射能汚染の現状を理解する

講師

菊地 宗光 氏



環境カウンセラー

司会 小谷英文 氏

(当センター臨床オーガナイザー／国際基督教大学名誉教授)

日時

2014年1月26日(日) 午前10時～11時半

(受付 9時30分～／交流会 11時半～12時)

場所

福島復興心理・教育臨床センター

〒963-0015福島県郡山市南1丁目4番地

公益社団法人全日本不動産協会福島県本部

(国道4号線 郡山警察署の東側 ホテルルートイン裏)



福島復興心理・教育臨床センター

東日本大震災後の慢性ストレスや見えにくいPTSD(心的外傷後ストレス障害)を越えて個人とコミュニティの心の元気を高めることを目的に、PTSDの心理療法専門家(臨床心理士)と、地元の企業人や、多くの方の協力で立ち上げた心の復興センターです。

後援／協賛

福島心の復興支援協議会 公益社団法人全日本不動産協会福島県本部

PAS心理教育研究所 郡山東ライオンズクラブ 福島県倫理法人会

LC心の復興プロジェクト(国際332-C地区他) 震災復興心理教育臨床センター

JICUF 国際基督教大学高等臨床心理学研究所

宮城学院女子大学発達科学研究所

対象

郡山市、福島県在住の方をはじめ、高校生、専門学校生、大学生、大学院生、現在の放射線の影響を知りたい方、親御さん、幼稚園・保育園・小・中・高・専門学校の方、知の刺激を求めている方をはじめ、企業の方、行政の方も、どなたでもご参加いただけます。

申し込み／料金

不要です。参加費無料。

先着30名です。

※小さなお子さんをお連れの方には、ナーサリー(保育)がございます。

問い合わせ

PAS(パス)心理教育研究所
非営利事業部

担当 中村有希(臨床スタッフ)

橋本和典(担当理事)

〒153-0041

東京都目黒区駒場2-8-9

電話・Fax 03-6407-8201

携帯 080-3606-0640

<http://www.fukushimafreeclinic.com>

Facebook:

<https://www.facebook.com/pages/福島復興心理教育臨床センター>

/592857660762337

次回開所日

2月15日(土)、16日(日)

菊地先生のご紹介

昭和31年郡山市生まれ。昭和53年3月山形大学農学部農芸化学科卒、昭和53年4月 郡山市役所に化学技師として採用。公害対策センター、下水道部浄化センター、環境保全センターに勤務し、大気汚染・水質汚染の環境調査、工場への規制や指導に従事。3.11東日本大震災後に発生した原発事故後、「原子力災害対策プロジェクトチーム」に所属し、郡山市の放射能汚染対策に関わる。平成24年5月環境保全センター所長、平成25年4月総務部参事兼原子力災害対策直轄室次長（健康管理・相談担当）、同11月保健所参事兼次長兼放射線健康管理課長。現在に至る。

環境カウンセラー（事業者部門）、第2種放射線取扱主任者。市民団体や学校での「放射能学習会」の講師として数多くの講演を行っている。

コミュニティ・カレッジ（市民大学）とは

心の復興を目的に開設した本センターに、人も智恵もパワフルに集まりはじめています！今回のリレー講演は、年初めにふさわしく、地元郡山から、放射線汚染被害と先頭に立って戦ってきた菊地先生に登壇いただきます。郡山の2年10ヶ月を共にたどりながら、放射線に対する安全から安心への道筋を考えていきます。そして、前日25日（土）は、**東京大学「多文化共生・統合人間学」プログラム**のチームが、頭をしなやかにする哲学対話のエッセンスを紐解いてくれます。さらに、震災直後から、被災地の心の傷の治癒・予防活動に尽力しているイスラエルのチーム（**IsraAid**）が来郡します！専門家向けに、Ariella Friedman博士が、傷やストレスを越える逞しく柔軟な心を取り戻すためのグループセラピーを手ほどきします。またとない盛りだくさんの内容です。ぜひ、ご参加お待ちしております。

橋本 和典
センター代表・国際基督教大学准教授
福島県須賀川市出身

プログラム予定

1月25日（土） 11時～19時まで

12時30分～14時30分 心と頭をしなやかにする
「哲学対話ワークショップ」

担当：東京大学「多文化共生・統合人間学」プログラム
「共生のプラクシス」プロジェクト

15時～18時30分 みんなで元気になります
「サポートグループ」

心の専門家と集まったメンバーで自由に自分の気持ち、思いを語り、ストレスの荷卸しをし、心の元気を高めていきます。
※途中参加・退出はご遠慮ください。

担当：橋本和典（全米公認集団精神療法師）

臨床スタッフ：橋本和典 高田毅 吉田愛 星郁夫ほか
町おこしスタッフ：藤澤けさこ 石田里代 山田千恵子

1月26日（日） 9時30分～17時まで

10時～12時 リレー講演・講師を囲んで
※小さなお子様のナーサリーサービスがあります。

12時～13時 ランチリラックス交流会
※ぜひ、昼食をご持参ください。

13時～17時 コミュニティカレッジ（市民大学）

13時～17時 IsraAidプログラム ハーフデイトレーニング
「被災者グループセラピーをはじめのために」

担当：Ariella Friedman 教授

対象：精神保健のあらゆる専門家（臨床心理士、臨床発達心理士、医師、看護師、ソーシャルワーカーなど）

13時～14時30分 「心を元気にする対話カアップトレーニング」

担当：小谷英文（国際基督教大学名誉教授）

対象：高校生以上の方ならどなたでもご参加いただけます

15時～17時 「絵本読み聞かせワークショップ」など

担当：高田毅 吉田愛

対象：どなたでも（小さなお子様もご参加いただけます）

15時～17時 「町おこしミーティング」

参加するそれぞれのリーダーシップを活かし、腹の底の気持ちや遠慮なく語りながら、福島、東北の心の復興のための智恵を出し合い、次のアクションを起こすためのタウンミーティングです。

お知らせ：

・3月1日（土）、3月2日（日）

震災ストレスを越える対話文化の創造（仮）
－福島・宮城・岩手の明日を切りひらくために－

場所：ビックパレットふくしま 定員：200名

対象：福島・宮城・岩手の方、日本・世界の東北を想う方

・「**個人相談**」（何でもカウンセリング、自分を変えていく心理療法、具体的対処を進めるコーチング、PTSD対処や組織問題のスーパーヴィジョン）を時間中随時受けつけております。事前申し込みは、問合せ先（PAS心理教育研究所）まで。